

北陸発！ 明日への挑戦



中小企業基盤整備機構（中小機構）では、地域を元気にする各種支援事業を展開しています。毎月第4火曜日のこのコーナーで、中小機構の各事業の内容や事例について取り上げていきます。

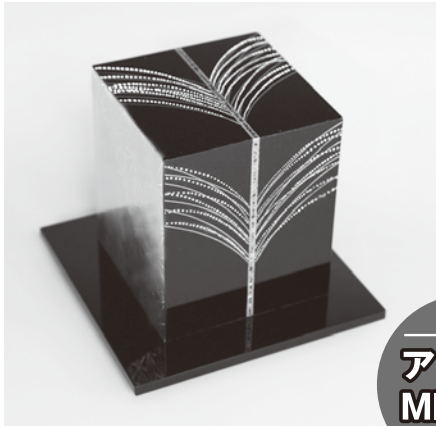
想いを形に

鋭利な鑿で彫って金箔を埋め込む輪島の「沈金技術」に、「あかり」と日本では予想もなかった分野で最終製品が生まれてくる。作る側の思い込みではなく、顧客の感性と市場感覚で、市場の求める製品ができるのである。商品は出来た。では、欧州で展開するには

形態で供給し、最終製品用いた事業として認定されると、販路開拓のため、国からの支援が得られる。アトリエMITANIは今年この認定を得し、海外販路開拓を含めて経済産業省と中小機構から支援を受けている。中小機構北陸支部では、常駐する海外ビジネスに経験の深いプロジェクトマネージャーが各種情報源の提供、国際契約書作成支援や顧客への同行などビジネス現場に踏み込んだ応援をしている。又、中小機構本部（東京）には、国際化を支援する専門の部署もあり、国ごとの専門家が常駐し、別途260人の外部の専門家も登録している。それらの専門家の専門的支援を得ることも可能である。

輪島の技を欧州に問う

キル場所を失い、職人はにも通じる漆芸装飾の新居場所を失う。三谷昭はしい分野を開拓するため輪島で漆芸工房「アトリエMITANI」を主宰する「職人」である。輪島の漆器産業は20年前の4割にまで落ち込んでいる。若い職人に仕事を与え、伝統の技を表現・継承できる場が欲しい。三谷の想いは強い。



欧州で高い評価を受けた
繊細な光を演出するインテリア

海外展開への支援

地方が元気になれば日本も強くなる。地域が元気になるのを応援する国の事業のひとつに「地域産業資源活用事業」がある。地域の産業資源を活

まずは、中小機構にご相談下さい。
問い合わせは、中小機構北陸支部（0762223100）まで。
3100000000
北陸地域活性化支援事務局フロア
プロジェクトマネージャー・大泉正城